

公明・高木政調会長



公明党の高木陽介政調会長はラジオNIKKEIのポッドキャスト番組「NI

ているのはごく少数だと思っ
思う。そついった声があつ
ても気にしない」と話し
た。

KKEI切り抜きニュース」に出演した。党の安全保障の立場について「平和主義といってもリアリズムのある平和主義だ。非武装中立みたいな空想的な平和主義とは一線を画している」と述べた。

次期戦闘機の第三国輸出を巡り自民、公明両党の協議は難航した。高木氏は「防衛の問題、安全保障の問題は一部の人だけで決めてはいけない」と指摘した。防衛政策は国防に詳しい国会議員らのみで進めるのではなく、丁寧な説明が必須との認識を改めて示した。

輸出の議論のなかで自民党から自公連立政権の解消論が出た。高木氏は「言っ



スマートフォンでQRコードを読み込むと高木陽介氏のインタビューをお聞きいただけます。